

立教大が1位



フィニッシュを目指して力走する総勢509人の選手たち(陸上自衛隊立川駐屯地)

順位	チーム名	最終総合タイム
1	立教大学	10時間52分36秒
2	専修大学	10時間53分39秒
3	山梨学院大学	10時間54分06秒
4	日本体育大学	10時間55分58秒
5	中央学院大学	10時間56分01秒
6	中央大学	10時間56分03秒
7	日本大学	10時間56分53秒
8	東京国際大学	10時間58分53秒
9	神奈川大学	10時間59分12秒
10	順天堂大学	11時間01分25秒
11	東京農業大学	11時間01分26秒
12	明治大学	11時間02分24秒
13	国士舘大学	11時間02分40秒
14	東海大学	11時間03分39秒
15	流通経済大学	11時間05分11秒
16	駿河台大学	11時間09分10秒
17	麗澤大学	11時間12分05秒
18	筑波大学	11時間12分17秒
19	明治学院大学	11時間12分56秒
20	武蔵野学院大学	11時間15分24秒
21	日本薬科大学	11時間15分30秒
22	拓殖大学	11時間16分03秒
23	芝浦工業大学	11時間16分13秒
24	上武大学	11時間16分20秒
25	平成国際大学	11時間16分29秒
26	東京経済大学	11時間21分04秒
27	亜細亜大学	11時間21分51秒
28	桜美林大学	11時間22分04秒
29	慶應義塾大学	11時間23分10秒
30	関東学院大学	11時間24分25秒
31	育英大学	11時間38分51秒
32	立正大学	11時間41分46秒
33	湘南工科大学	11時間55分40秒
34	国際武道大学	11時間58分35秒
35	清和大学	12時間02分53秒
36	東京大学	12時間03分21秒
37	東京大学大学院	12時間13分59秒
38	東京科学大学	12時間23分49秒
39	東京理科大学	12時間29分22秒
40	一橋大学	12時間30分34秒
41	千葉大学	12時間34分39秒
42	防衛大学校	12時間50分47秒
43	埼玉大学	12時間53分33秒

赤字の上位10チームが本大会に出場する ※本大会への選考方法については裏面をご参照ください。

第101回東京箱根間往復大学駅伝競走(箱根駅伝)の予選会が19日、東京都立川市の陸上自衛隊立川駐屯地をスタート、市街地を経て国営昭和記念公園内をフィニッシュとするコースで行われた。43チームが参加し、来年1月2日、3日の本大会に出場する10校が決まった。

今年は100回記念で通常より3校多い23校が本大会に出場したが、101回となる年明けの本大会は通常通り20校の出場に戻る。

予選会の1位は立教大、2位は専修大、3位は山梨学院大、4位以下は日本体育大、中央学院大、中央大、日本大、東京国際大、神奈川大、順天堂大と続いた。専修大と東京国際

大は2年ぶりの本大会出場を決めた。日本体育大は77年連続出場となる。一方、昨午出場した明治大、東海大、東京農業大、国士舘大、駿河台大は出場を逃した。東農大はわずか1秒差で箱根の切符をつかめなかった。

予選会は、各チーム10人から12人の計509人がハーフマラソン(21・0975キロ)を走り、各チーム上位10人の合計タイムがチームの成績となる。

本大会には、前回大会で上位10位までに入った青山学院大、駒澤大、城西大、東洋大、國學院大、法政大、早稲田大、創価大、帝京大、大東文化大のシード校と、予選会を突破した10校が出場する。

【主催】一般社団法人関東学生陸上競技連盟
【共催】読売新聞社
【特別後援】日本テレビ放送網
【後援】報知新聞社、国営昭和記念公園、立川市、立川商工会議所
【特別協賛】サッポロホールディングス
【協賛】ミズノ、トヨタ自動車、セコム、敷島製パン、NTTドコモ
【運営協力】東京陸上競技協会、陸上自衛隊立川駐屯地

予選会
専修、東京国際は2年振りの出場